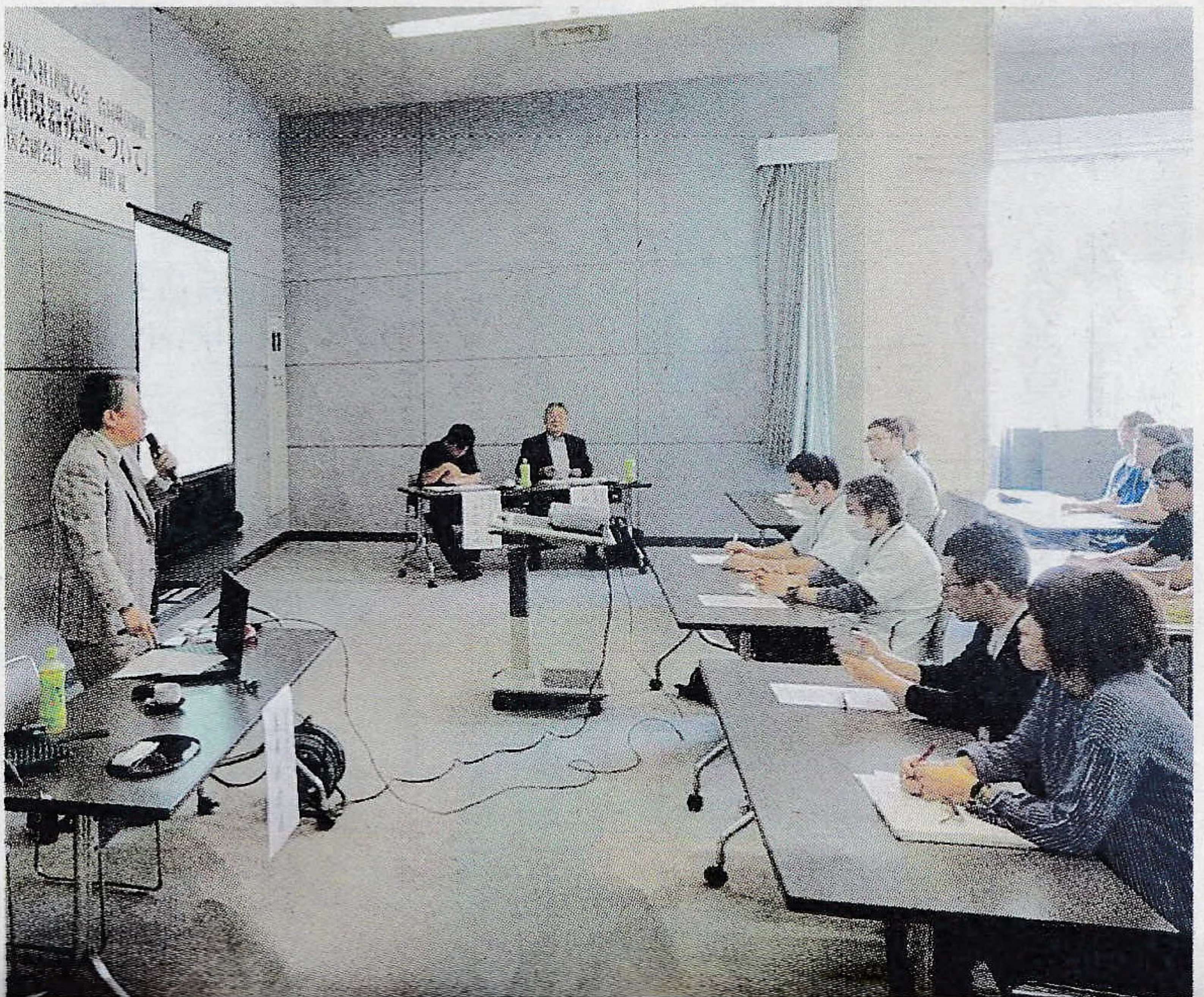




介護と医療の連携重要

理解へ合同職員研修

滋慶学園グループ

恵庭市内で居宅介護支援、訪問看護、通所介護などの事業を行うJ・Kプレミアム（松本大幸社長）はこのほど、同じ滋慶学園グループ系列の医療法人社団慶心会と社会福祉法人健美会の合同職員研修を恵み野北の恵庭リサーチ・ビジネスパークセンタービルで行った。

両法人の職員45人が参加。大阪府内科医会の泉岡利於副会長が「高齢者における循環器疾患について」をテーマに講演した。

泉岡副会長は、介護職が在宅介護利用の高齢者などをもとるケースが今後増えていくことを指摘し、介護と医療の連携の重要性を強調。「介護職も医療を積極的に学ぶことが求められる」と語った。

介護と医療の連携について学んだ研修会（提供）